



みなみすな
MINAMISUNA

令和7年12月25日

学校だより冬休み号

立川市立南砂小学校

校長 國長 泰彦

〒190-0003 立川市栄町 2-2-1 Tel.042-525-1474 FAX042-529-0940

2025 年の締めくくりに

校長 國長 泰彦

もうすぐ、運動会や展覧会があった2学期が終わります。3学期の中で2学期が1番長い学期となりますが、大きな行事だけでなく、各学年、学級でそれぞれが目標を決めたことに対し、どの子どもたちもよく頑張り、自分の成長を感じることができた2学期だったのではないのでしょうか。

さて、冬休みは2週間と夏休みと比べて短いですが、1年の終わりと始まりを経験する時期です。教室でも整理・整頓を意識して掃除をしますが、御家庭でも、1年の終わりに大掃除や片付けをされることが多いのではないのでしょうか。こうした大掃除や片付けに、ぜひ、子どもたちも一緒に取り組ませていただければと思います。また、「大晦日」や「お正月」、栄町の地域でも1月には「どんど焼き」なども行われます。

少し大げさかもしれませんが、「大掃除」や「年中行事」などにご家庭や地域で一緒に取り組むことで、新たにかかわりが生まれたり、かかわりが深まったりしていきます。今年の締めくくりに大掃除をしながら、ご家族でも様々な思い出話をしていただき、新しい年の目標も立てられるとよいなあと思います。



【市内を流れる
玉川上水】

4年生の社会科では、地域の先人の働きについて、「とどけよう命の水～玉川兄弟と玉川上水の開発」という内容を学習しました。

今からおよそ400年前、江戸に幕府が開かれ人口が増えたことにより、飲み水が不足してしまいました。そんな危機に、幕府に命じられた玉川兄弟は、羽村から今の新宿の四谷大木戸まで、多摩川の水を引く玉川上水をわずか8カ月で作ったのでした。

その後、玉川上水の様々な分水もできたことで、玉川上水は立川を含む武蔵野台地の農業の発展にも寄与したと言われています。現在では、国指定の史跡ともなっている玉川上水、その流れを見ていると、この流れが昔から続いていることに感慨深くなります。玉川上水については、玉川上水駅などの近くを流れているので、子どもたちにも何かの機会に少し気にとめて、見てもらえると嬉しいなあと思います。

また、3年生、5年生の学習では、地域の農家である網野さん（「あみちゃんファーム」）、山川さんに御協力いただきました。本当にありがとうございました。

学校評価アンケートありがとうございました

日頃から、本校の教育活動に御理解、御協力いただきありがとうございます。

11月下旬から12月初旬までに御回答いただいた学校評価アンケートの結果等については、後日お伝えさせていただきます。いただいた回答を参考に、よりよい学校を目指していきたいと思っておりますので、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。